生まれ。

研鑽を積みつつ、本協会開催の各種 体となった現代庭園研究会に入会し 業に積極的に参加 一般社団法人 日本庭園協会 東京都新宿区西早稲田 1-6-3 フェリオ西早稲田 301 〒169-0051 TEL: 03-3204-0595 (FAX 兼用) E-mail: gsj20@m7.dion.ne.jp URL: http://nitteikyou.org/ 編集者: 広報委員長・柴田正文 委員・小沼 康子、加藤 精一、内田 均 題 字:故・上原 敬二 して取得 **発行日**: 平成 27 年 3 月 18 日



富津市のマザー牧場に隣接する佛母寺庭園の一部 (設計・施工 大成造園)

の文化を築いて生活しておりますが、

日本:

人ほど庭園

て

世界に誇れる日本の庭造りを!

白步

失ってきて の日々にス・ 野に優先される仕組みになっており、 現代の社会は世界中で資本主義の論理があらゆる分 いる現状がみられます 人は皆疲れて心の余裕を 競争とスピー

づけ、いや また、 代の人にバトンタッチしてゆく重要な仕事です。は、しっかりと皆で力を合わせて守ってゆき、な 雅びにして格調の高い作品を世に出して世のため、 者は先人の方々が永きに亘り築いて守ってこられ 残ってゆく庭をしっ らいまでですので、 私達の生かされている時間帯は、 のためにお役に立つよう貢献しなければならない。 このような時代だからこそ私共庭造りにたずさわる 世界には多種多様な民族の人々が生存し、 のような立場だと私は思っております。 同時に、 人を助け、 次のラン 時代を超えて残ってゆく古き良き作品 元気を回復させる力の源となります。 3 0 0 かりと守りながら、 人を思いやり、もてなし、 ナーにバトンを渡す。 ~500年と時代を超えて だいたい1 愚直に謙虚に それぞれ 駅伝ラ Ō 次の世 **0**歳ぐ 今の 勇気 良

するための具体的なプログラムに英知を結集して準 伝統的な世界に誇れる日本庭園の めて暮らしている「世界に誇れる庭」を持っ を活かし生活環境のまわりを整備し芸術の域まで高 いる民族は極めて少ないと思います。 クの開催の機会を有効に活用 良さを世界に発信 て生活

ナショ 会等にはすべて不参加。常に新しいショー」での金賞受賞以降は競技大 のほかガダルカナル ているようだ。 ·校に日本庭園を作庭して ナル 平成22年に「東京インタ フラワ &ガー

寝る間も惜しみ努力を重ねて

数々のコンクー で受賞を重ねてき

ル

やガ

中



子供たちも楽しめるよう「いろり山賊」錦店の自然 な流れの中にはサワガニや川魚を放流した

周囲に自生する樹木を多く使い建物が樹林に点在す

る景色をつくる「いろり山賊」錦店



昭 和 43

年5月

26

H

П 市

生ま

マン生活に別れを告げ26歳

·成 24 年



屋号

た技

ショ



盃型の水鉢の周囲を石積みと桜御影石の乱張りで修

景する「目黒邸」のつくばい周り

乱張りの延段と小端立て瓦の直線と曲線が美しい「吉野邸」



優勝し活動の場が全国に広がり多忙

デ

ンピオン

日本庭園職人選手権」

日本庭園協会賞

利男 氏

(山口県・坂本造園)

庭園協会ニュース 79 号 6 ページ 3 段目の写真説明が編集者の手違いで間違っていました。茶室名は「憶昔」(いくじゃく) ではなく「澆花亭」(ぎょ うかてい)でした。「憶昔」(いくじゃく)は飛雲閣西側に付いて設けられています。訂正してお詫びいたします。

日本庭園協会賞



日本庭園協会賞3氏に奨励賞は2氏に

平成27年度の日本庭園協会賞は後藤幸雄氏、本田壽氏、森和義氏に、 奨励賞は伊藤一郎氏、坂本利男氏に贈られることに決定。 平成27年3月18日に東京の明治神宮文化館で開かれる協会定期総会の席上、

表彰式を行い、賞状および記念品が授与される。

日本庭園協会賞選考委員長

金子直作

藤造園を継承。

国営武蔵丘陵森林公

西日本短期大学造園科を卒業後、

続けつつ後進の指導にも貢献

してい

風土に適合する庭園を探求し

した工夫を重ねるなど雪国の厳しい込まれる樹種についても寒冷地に即

関しての知識は広く、

道外から持ち

が南国であることもあり植栽樹木に

「静寂の里」で開催した。

出身学校

昭和25年3月1日函館市生ま

績といった諸成果について検討を重

【プロフィ

ル

ね選抜した。このあと理事会の承認

活動実績や地域における庭園技術の

晋及活動など、本協会への事業の功

員会では本協会会員を対象とするこ

調査研究などの

に候補者の推薦依頼をした。選考委

を組織し全国6ブロック

青木美樹子・柴田正文・高橋康夫・ 委員長:大平暁・廣瀬慶寛 委員:

成26年12月10日に日本庭園協会賞 第11回日本庭園協会賞・奨励賞は

【これまでの受賞者】

平成5年

小口基實

(((((長野県) (京都府)

庭園技塾に参加し、その経験を函館 園にて開催された本協会主催の伝統

および近郊の造園業者に伝え、

熱海

上多賀での開催時には北海道から

曽根三郎

平成6年

-成17年

平平平平平平 成成成成成成成 23 22 21 20 19 18 年年年年年年

三鍋光夫 廣瀬慶寛

(東京都)

(神奈川)

(新潟県) (新潟県)

(福島県)

25年は選考規定策定のため休 (愛媛県)

自然樹形の落葉樹を多く植栽した函館の沖野邸

厳しい自然環境の中でも水の流れは心を鎮める



北海道で初めての伝統庭園技塾を、

南支部を設立

し初代支部長を務め、

受講者が中心となり平

成16年北海道

氏

(北海道・後藤造園)

幸 雄

後藤

石勝エクステリア入社、

昭和53年

谷浩三氏の後、

平成15年から20年ま

代表取締役就任。初代支部長岩

地にあぐらをかかず、

庭園材料にも恵まれた金沢という立

いるとのことで、数々の名園があり して自然に出てくる形を大事にして

の庭師、

小島佐一氏に師事し日本庭

東京農業大学造園学科卒業後、

昭和28年3月30

生まれ。

昭和54年(株)芳楽園入社、

平成10年

代表取締役就任。

学生時代より全国

園のデザインの真髄と技術を学ぶ。

エヌシー工業(株)入社、

東京農業大学造園学科卒業後、(株)

昭和23年6月11日金沢市生まれ

白紙にして依頼者との話し合いを通る。作庭に当たっては、まず自分を

作庭に当たっては、まず

【プロフィ:

協会活動にも熱心に取り組んで

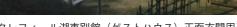
設計やパース作図の指導をするなど

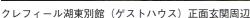
わせており、

支部研修会においては

【プロフィ

ル







エントランスロビーからゲストハウス「あけくれ」中庭 を望む



下関市の城下町長府に昨年6月オープンした長府製作所 記念館「螢遊苑」の滝流れ



トルコ イスタンブールの日本庭園は 7,000 平方メートル の敷地に茶室、四阿を有する

日本庭園 協会賞

庭園と幅広い。CADによる設計に

住宅庭園から寺院庭園、

企業施設の

県支部長を務める。

も早くから対応する柔軟性も持ち合

和義し

日本庭園

協会賞

一世だだ

氏

(石川県・ピーエヌシー工業)

氏

(山口県・森芳楽園)

念館「螢遊苑」の日本庭園は城下 高めた。昨年完成した長府製作所記 の作庭により両国の友好の絆を一層 関係のあるトルコ イスタンブールでている。平成15年には下関市と友好リーダーとしても信頼と尊敬を受け 仕事以外での奉仕活動、 伝統庭園の整備にも貢献している。 れ、長府毛利邸庭園改修など地元のぶ。下関市長府庭園前庭および滝流 計画学・公共緑地学などを専攻し学 目を肥やすと共に、 い街並みの中に新たな名所を誕 地域活動の

すと共に、樹木学・都市心に何百もの庭園を巡

生させたとして評価を得ている。

自ら出向いて体験するという好奇

後に続く支部会員に

書物や映像での知識だけに頼ら